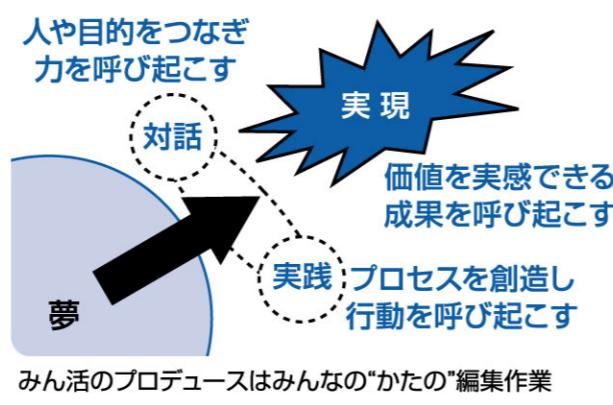


みん活のプロデュース

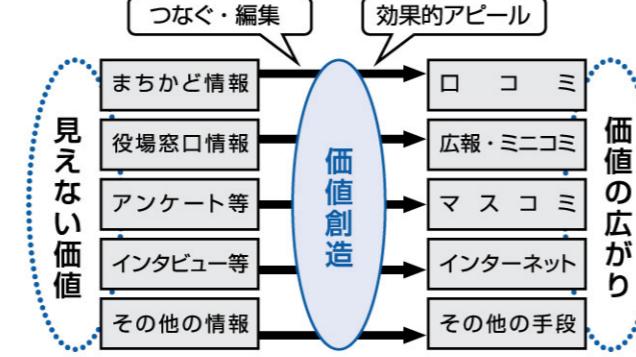
夢に向かってうまくしくみを動かしていくために、いろんな人のかかわりを呼び込み、実現へのプロセスを創造し、やる気と期待感をもって行動へとつないでいく多様なプロデュース能力を確保します。



●プロデュース例：情報

情報から価値を創造していくプロセスは、みんなの活力を前提とする“みん活”にとって非常に重要です。【情報のプロデュース】を行うことによって、新しい価値を創造する可能性が広がります。

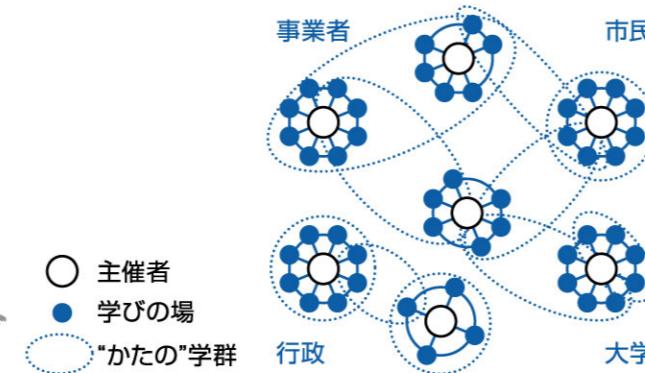
情報から価値を生み、価値を生み出す
情報を提供



●プロデュース例：学び

みんなの活力を伸ばしていくためには、効果的な【学びのプロデュース】も必要です。多様な学びの場をつなぎ、“かたの”学群のような体系的整理によって、“かたの”を担う人が育つ場が生まれます。

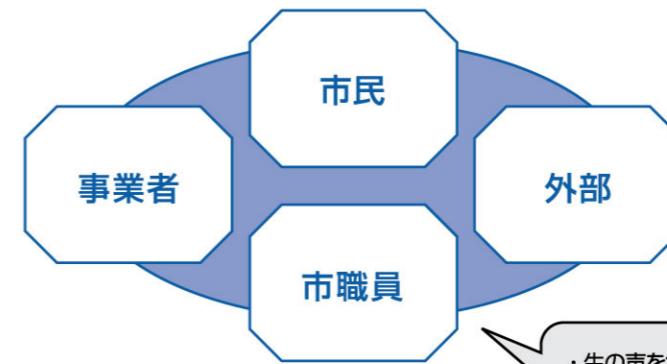
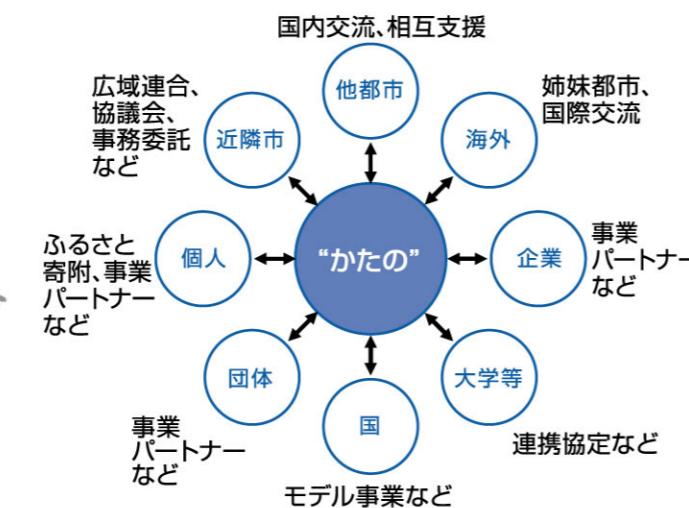
多様な学びの場を組み合わせて、
“かたの”を担う人材を育成



●プロデュース例：広域

プロデュースの対象を、【広域のプロデュース】にまで拡大すると、“かたの”だけではできない、より大きな価値を創出できるようになります。

広域な連携を活用して、相対的な
ほどよい自立を実現



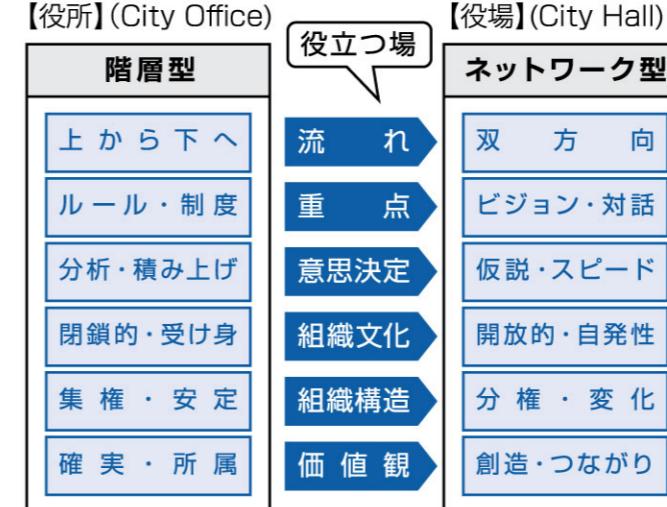
●プロデュースの場

多様なプロデュースを展開するため“みん活”による【プロデュースの場】を設け、楽しく、創造的に、みんなの“かたの”が動くようにします。



- ・生の声を集める
- ・期待感を高める
- ・人の力をつなぐ
- ・実現へのストーリー
- ・共感者を広げる
- ・価値を創造する

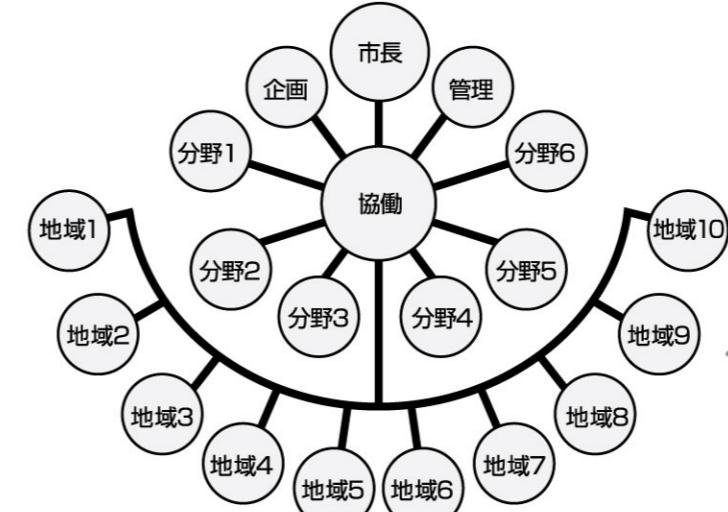
役所が「役場」?に変わる!



●市役所の構造転換

【市役所の構造的転換】により、事務「所」から、まちの暮らしと密着した、人の力に満ちたほどよい規模の役に立つ「場」の創出を図り、“みん活”を組織的にプロデュースします。

対話やスピードを重視した人の力の
集まる場



さらに、目的ごとの活動と、活動現場としての
地域が、協働という場を共有して、“みん活”が進
むよう、市役所の体制を自在に変化させながら行
動します。

目的や地域ごとのネットワークに
自在に対応